日本語

MC37,40
取扱説明書

No.00
70002037

目　次

Ⅰ. 仕様および特徴 1
Ⅱ. 部品の取り付けおよび使用上の説明 2
1.MC40 連結棒の取り付け 2
2.MC40 連結棒エアーバルブの調節 2
3.切くず・吸込装置の組み付け 3
4.フレキシブルホースの接続 3
5.吸込力の調節 4
6.集じん袋の取り付け 4
7.エアー配管 5
Ⅲ. MF 専用コードの取り付け方法 (SC-921 の取り付け) 6

⚠注意	本取扱説明書は、MC37,MC40 についての説明書です。本製品を機械（ミシン）に取り付けて使用される際は、事前に取り付ける機械の取扱説明書の「安全についての注意事項」を読み、十分理解の上でご使用ください。 なお､MC37,MC40 を強調するため､機械（ミシン）のイラストは簡略化されています。従って、安全装置のイラストも一部省略しております。

はじめに

このたびは、MF-7900-H22,23、MF-7900-E11 用切くず集じん装置 MC37、MC40 をお買い上げいただきましてありがとうございました。

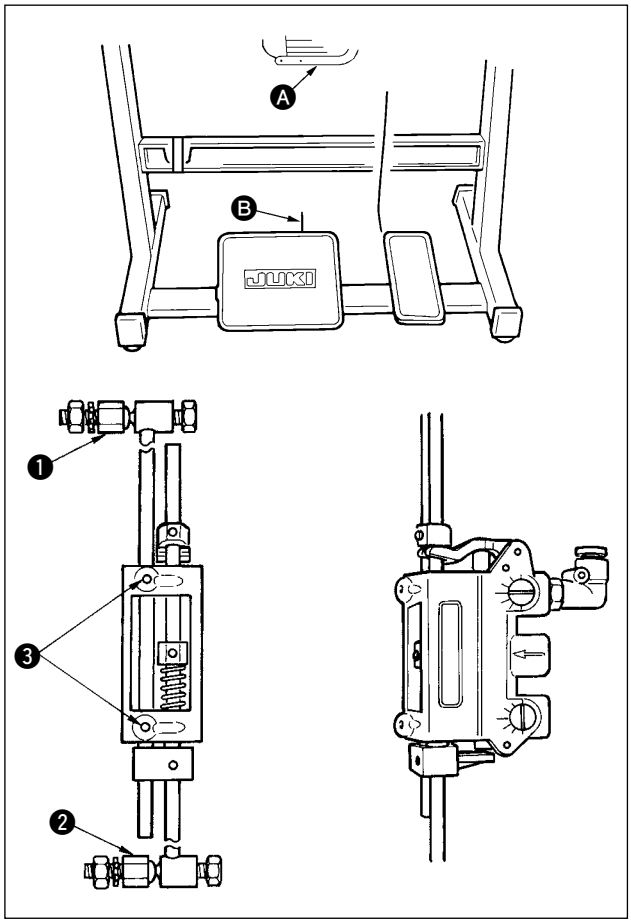
この装置は､モータペダルを踏み込むことによりエアーの力を利用して､切くずを吸い込み集じんする装置です。工場のクリーン化にお役立てください。

Ⅰ. 仕様および特徴

型式	MC37	MC40
名称	電磁弁エアー式切くず集じん装置	ペダル連結棒エアースイッチ式切くず集じん装置
適用機種	電装ボックス (SC-921) が付いている、 MF-7900-H22,23 および MF-7900-E11	MF-7900-H22,23 および MF-7900-E11
主な特徴	• ペダルを踏み込むと同時にエアーが働き、切くずを吸い込みます。 • 集じん部が袋タイプなので、簡単にくずを捨てることができます。	• ペダルを踏み込むと同時にエアーが働き、切くずを吸い込みます。 • 集じん部が袋タイプなので、簡単にくずを捨てることができます。

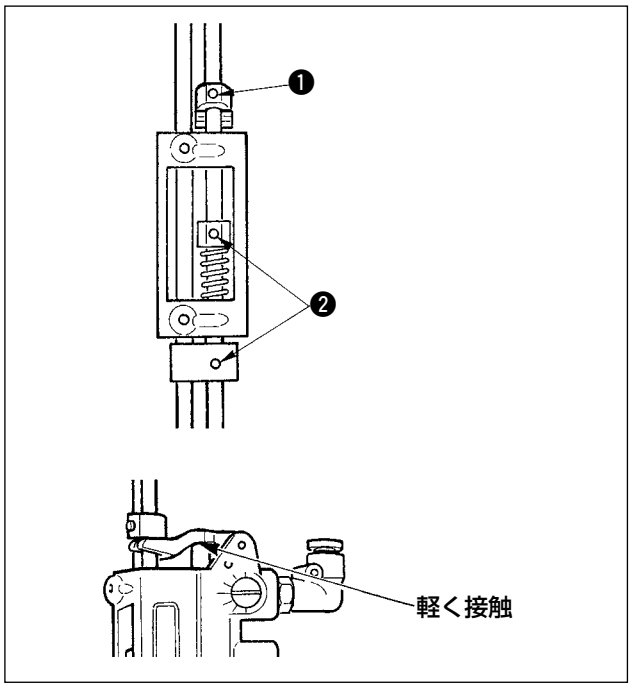
Ⅱ. 部品の取り付けおよび使用上の説明

1. MC40 連結棒の取り付け



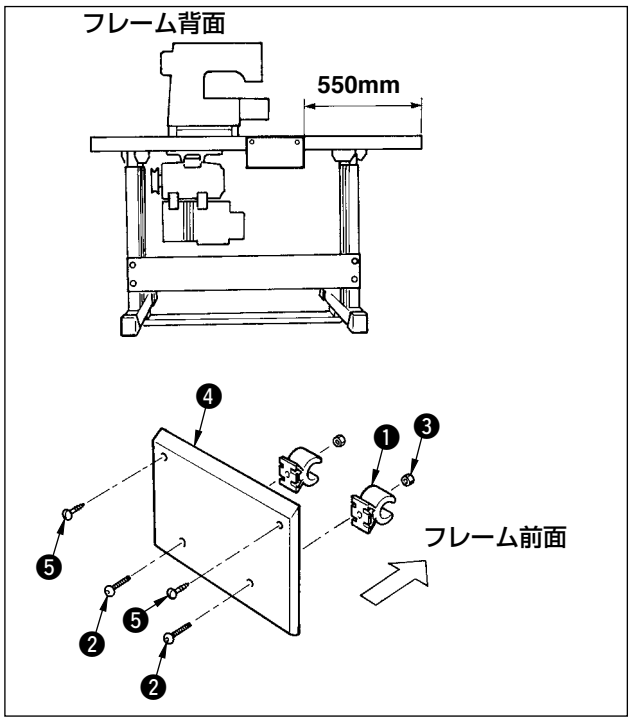
連結棒の上下方向に注意し、それぞれモータのレバー Ⓐ にはボールジョイント ❶ のねじで、ペダルのレバー Ⓑ にはボールジョイント ❷ のねじで固定します。長さは、連結棒固定ねじ ❸ をゆるめて調整してください。

2. MC40 連結棒エアーバルブの調節

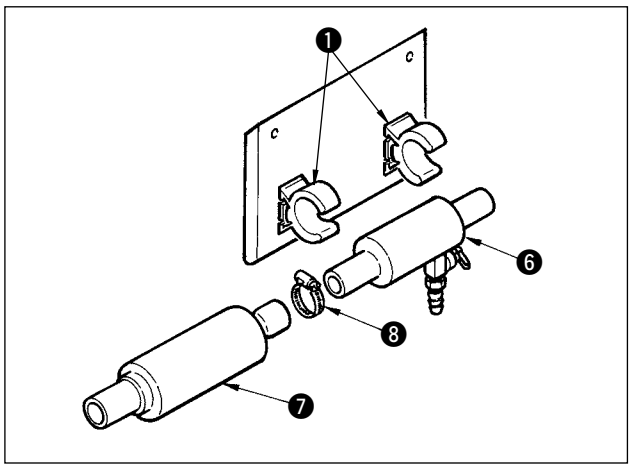


1) エアーバルブの位置はバルブホルダ止めねじ ❶ をゆるめて調整してください。標準位置はバルブピンとリベットの頭が軽く接触する位置です。
2) ミシンを稼働させて応答が早すぎるときは、バルブピンとリベットの頭を離して調整します。
3) 位置が決まりましたら、バルブホルダ止めねじ ❶ をよく締めてください。このとき、スプリングに遊びがないようスラストカラー ❷ の確認をしてください。

3. 切くず・吸込装置の組み付け

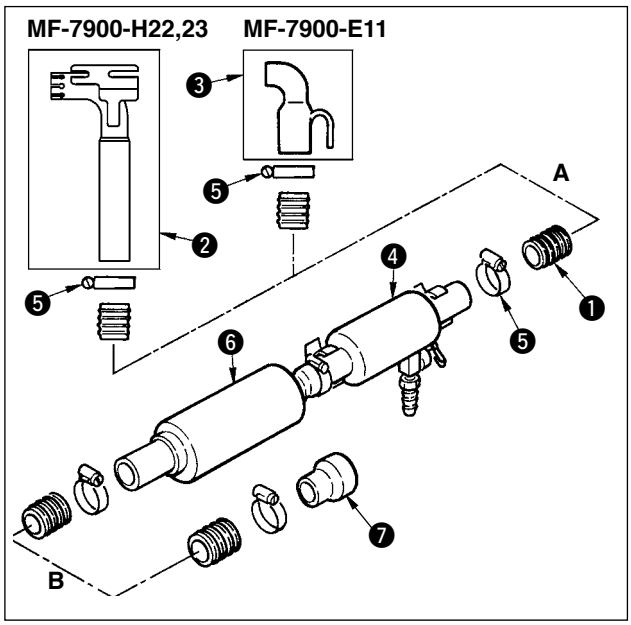


1) チューブクリップ ❶2 個を、ねじ ❷ と取り付け金具止めナット ❸ でマウンティングプレート ❹ へ固定します。
2) チューブクリップ ❶ がテーブル下面で 、且つ作業者側に向くようにマウンティングプレート ❹ を図のテーブル寸法箇所に取り付け、木ねじ ❺ で固定します。



3) くず移送器 ❻ を先に固定したチューブクリップ ❶ へはめ込み、消音器 ❼ およびホースクランプ ❽ をくず移送器 ❻ へ差し込んだ後、ホースクランプ ❽ で締め付け固定します。

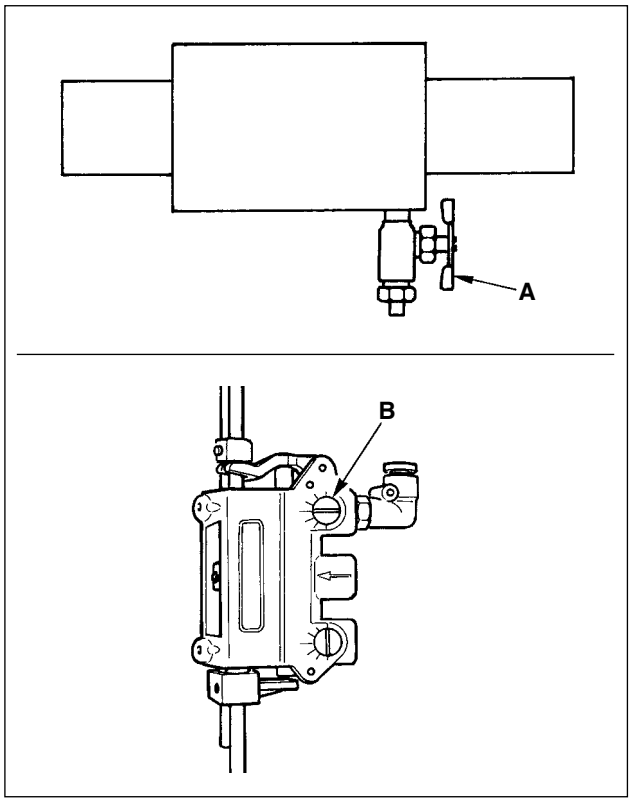
4. フレキシブルホースの接続



1) フレキシブルホース ❶ を A 側に必要な長さに切ります。MF-7900-H22,23 の場合には布くずパイプ（組）❷ と、くず移送器 ❹ に取り付けます。
MF-7900-E11 の場合には布くずパイプ（組）❸ と、くず移送器 ❹ に取付けそれぞれホースクランプ ❺ で締め付けます。
このとき、たるみがないようにしてください。
2) 次に残りのホース ❶ で B 側の消音器 ❻ と異径ソケット ❼ を接続します。このときも長すぎないよう必要な長さに切って使用してくだい。接続後ホースクランプ ❺ で締め付けます。

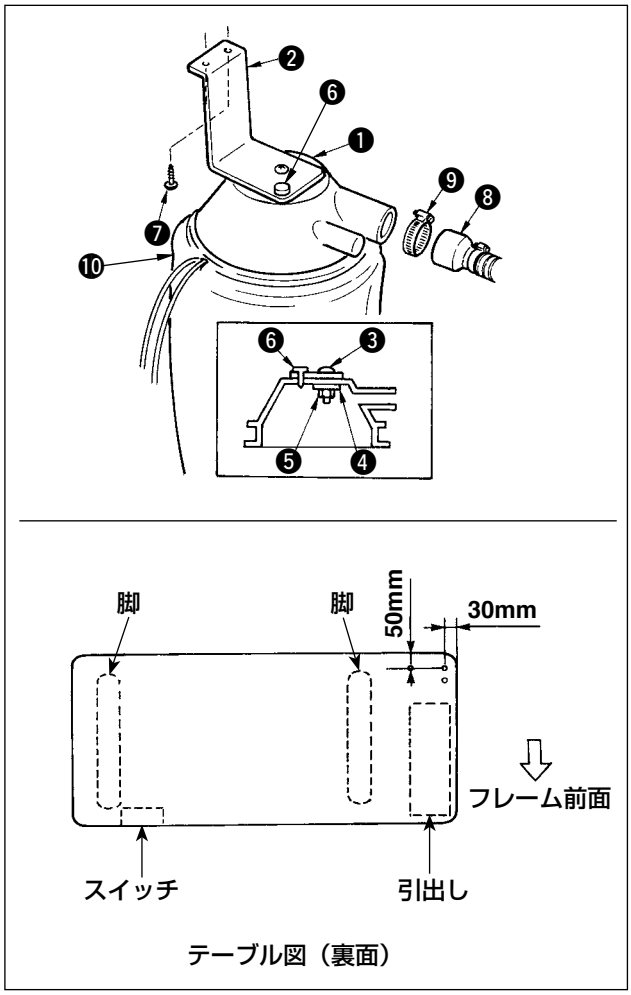
フレキシブルホースは余裕をもって長めになっていますが、必要以上長くたるませておくと切くずが途中で溜まることもあります。そのため必要以上に長くしておいたり、たるませておかないようにしてください。

5. 吸込力の調節



A を時計回りに回すと吸引力は小さくなります。
MC37 のメカバルブは B をドライバー等で回すと吸引力の調整ができます。

6. 集じん袋の取り付け



テーブル図（裏面）

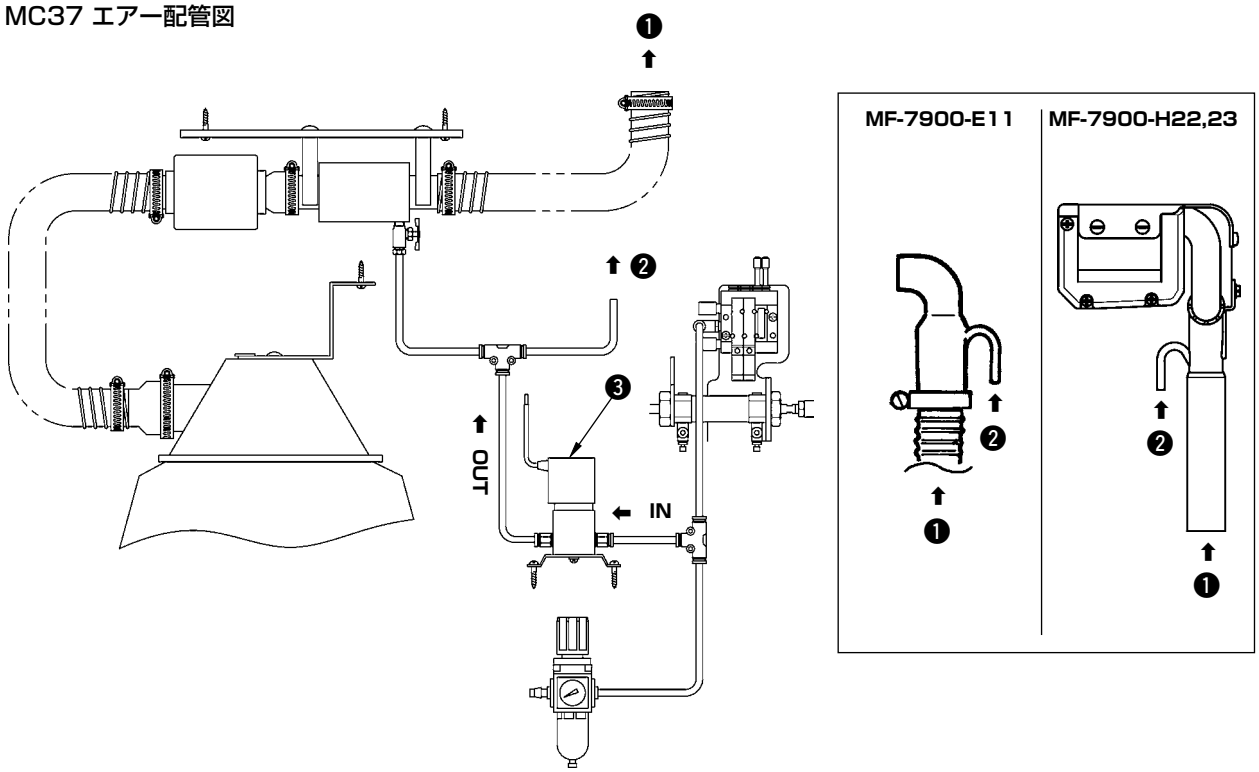
1) 集じん袋ハウジング ❶ に集じん袋板金 ❷ をねじ ❸ と、ワッシャー ❹ と、ナット ❺ で取り付けます。ただし、この状態では板金 ❷ が回転してしまうので、板金 ❷ が図の向きになるように止め栓 ❻ を、集じん袋ハウジング ❶ と集じん袋板金 ❷ の穴に差し込みます。
2) テーブル図の位置へ集じん袋板金 ❷ を、木ねじ ❼ で固定します。
3) 集じん袋ハウジング ❶ のくず吸込口へ異径ソケット ❽ を差し込み、ホースクランプ ❾ で締め付けます。
4) 集じん袋 ❿ の口を、集じん袋ハウジング ❶ の溝に沿うように取り付けひもで締め付けてください。

7. エアー配管

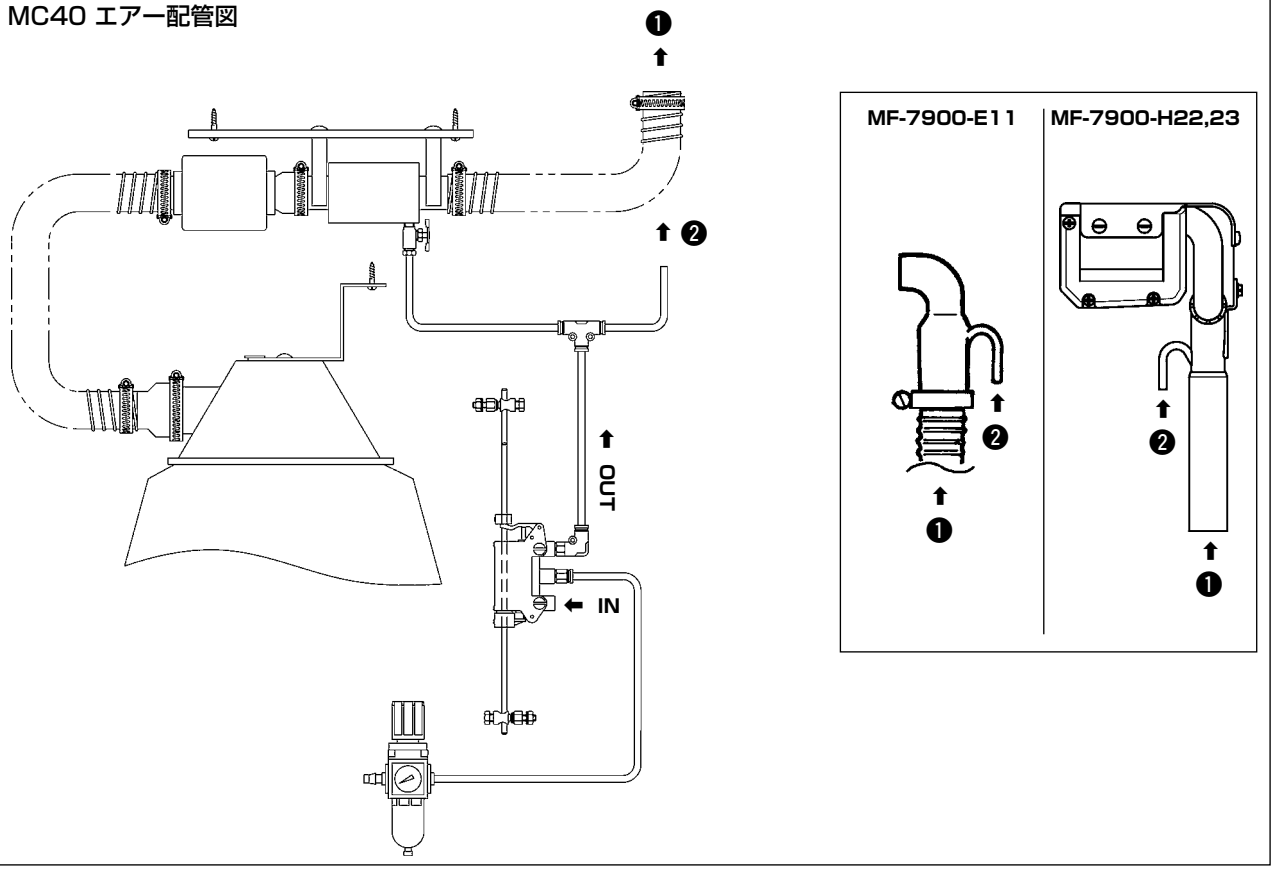
電磁弁 ❸ は付属の木ねじでテーブルの下に固定してください。
エアーの配管については、エアー配管図を参照してください。

> 注意 **エアーチューブは長めになっています。**
> **必要な長さに切って接続してください。**

MC37 エアー配管図



MC40 エアー配管図



Ⅲ. MF 専用コードの取り付け方法 (SC-921 の取り付け)

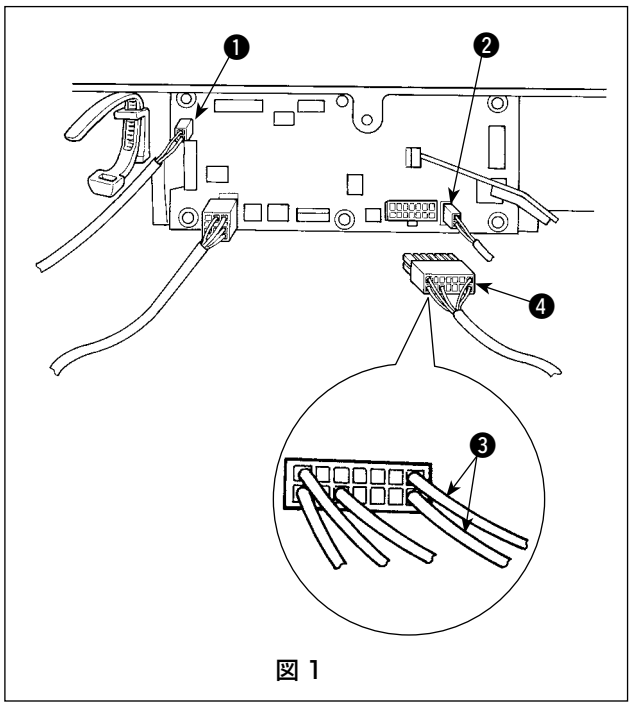


図 1

MF 専用コードをそれぞれ指定のコネクタへ接続します。

- 糸切りセンサコード ❶ → CN42
- 押え上げコード ❷ → CN37
- MC の電磁弁コード ❸ をコネクタ 36 に接続
  (接続番号 : No.14 → 黒、No.7 → 黒)
- MC 電磁弁コード、糸切りコード ❹ → CN36

図 1 は例として UT57 と MC37 のコネクタ接続を示しています。MC のコネクタ接続終了後に、モータペダルを踏み込むと信号が出ますので、パネルの設定は不要です。また、MC37 が起動しない場合は、MF-7900(D)/UT55,56,57 取扱説明書（Ⅲ-3.SC-921 の取り付け・設定）を参照してください。